

## 北上市文化芸術推進基本計画の基本方針等に対応する事業一覧

基本方針	基本施策	具体的施策	事務事業名	担当課	事業の目的と概要	R4年度計画	R4 予算 (千円)
1 自主性及び創造性の尊重	1-1 文化芸術活動環境の整備	● 自主的・創造的な文化芸術活動拠点の提供	利根山光人記念美術館管理事業	生涯学習文化課	市民の文化的資質の向上に資する。施設管理に係る警備及び消防設備点検(委託)、清掃。非常勤職員4名の雇用管理職員による入館者への施設案内説明 観覧料等の収納 館外草刈、立木等管理利根山画伯の美術作品の保険加入手続き等 管理美術館通信の作成印刷、配布	開館日数 242 日(4月1日から11月30日まで無休) ※企画展展示による臨時休館日あり。 美術館通信発行年4回×400部。 周辺草刈実施2回。	1,967
			自治公民館整備費補助金	生涯学習文化課	地域活動の助長を図る。地域住民の学習や各種活動の拠点施設の整備支援	新築1件、修繕9件	3,200
			日本現代詩歌文学館管理運営事業	生涯学習文化課	貴重な詩歌資料が良好な環境で保存され、詩歌研究の拠点施設として、利用者が快適に安全に利用できている。展示、貸室、講座、文学館賞贈賞式、雑草園管理公開、施設維持運営、資料収集・分類・保存、レファレンス	展示、貸室、講座、文学館賞贈賞式、雑草園管理公開、施設維持運営、資料収集・分類・保存、レファレンス等	122,927
			文化交流センターさくらホール管理事業	生涯学習文化課	利用者のニーズに応えられる施設整備により、利用者が快適に利用でき、文化活動への市民参加が拡大する。さくらホール施設の貸館受付案内、各種文化事業の開催及び情報発信、施設点検整備、修繕及び清掃、警備	北上市文化交流センターさくらホールの管理運営協定書に基づくさくらホールの指定管理、情報案内板用ソフト、情報案内板ディスプレイの機器借上	304,241
			日本現代詩歌文学館基金積立金	生涯学習文化課	日本現代詩歌文学館の施設整備及び運営の充実に資する。文学館基金に対する一般寄附金等の採納及び基金会計への積立のための拠出事務	寄附に応じて積立	-
			文化交流センターさくらホール修繕・整備事業	生涯学習文化課	施設の安全性向上。文化交流センターの施設及び設備機器の経年劣化、故障等に伴う工事	照明制御装置修繕工事、熱交換器修繕工事、手動排煙窓修繕工事、ピンスポットルームエアコン修繕工事	28,313
			日本現代詩歌文学館施設整備事業	生涯学習文化課	施設の安全性向上。日本現代詩歌文学館の施設及び設備機器の経年劣化、故障等に伴う工事等。	舞台幕吊金具修繕工事	1,067
			文化交流センターさくらホール備品購入事業	生涯学習文化課	適正な備品配置や更新によって安全に快適な利用を保つ。	平台の購入	2,500
			中央図書館管理運営事業	中央図書館	施設及び設備を良好な状態に維持管理し、図書館の利用を促進する。施設・設備の適正な維持管理及び各種施設管理に係る業務委託。図書館資料の貸出・返却、レファレンス、読書相談等の運営。公用車管理。	入館者数 350,000 人 開館日数 297 日	8,865
			江釣子図書館管理運営事業	中央図書館	地域住民が生涯学習の場として気持ちよく利用でき、利用者の満足が得られるよう図書館の利用を促進する。江釣子図書館の貸出・返却、レファレンス、読書相談、予約処理、館内掲示、各事業の補助。	入館者数 12,000 人 開館日数 291 日	105
			和賀図書館管理運営事業	中央図書館	図書館利用の促進。図書館資料の貸出・返却、レファレンス、読書相談、予約処理、館内掲示物の作成・掲示、各事業の補助	入館者数 10,000 人 開館日数 291 日 ちびっこタイムの導入(週2回2時間程度)	164
			博物館維持管理事業(本館)	博物館本館	観覧者・利用者にとって快適な環境を維持するとともに、博物館資料等の適切な展示・保存環境を維持する。警備、清掃、除雪、消防設備点検、浄化槽維持管理、電気工作物保安管理、廃棄物運搬等の施設管理及び敷地内環境保全。備品等の修理・修繕。	開館日数 329 日、来館者数 5,300 人。(コロナ禍の人流抑制やイベント中止等の影響を見込む。R2 ベース。R3 は麻宮展による大幅増。)	9,628
			博物館分館運営事業	博物館和賀分館	和賀分館(展示室)の受付対応、来館者案内等。	開館日数 329 日。来館者数 4,900 人。(コロナ禍の人流抑制やイベント中止等の影響を見込む)	5,053
			鬼の館維持管理事業	鬼の館	良好な資料管理体制の維持と来館者への快適な見学環境の提供。各種施設管理業務委託や不具合箇所の修繕を実施。	●来館者数 23,000 人 ●委託業務数 5業務(12 件は包括管理業務へ移行) ●開館日数 331 日	8,503
埋蔵文化財センター管理事業	文化財課	施設を適正に維持管理する。埋蔵文化財センター管理及び第2収蔵庫の管理、機械器具類の購入。	○施設維持管理のための業務委託2件	4,561			

基本方針	基本施策	具体的施策	事務事業名	担当課	事業の目的と概要	R4年度計画	R4 予算 (千円)	
1 自主性及び創造性の尊重	1-1 文化芸術活動環境の整備	★ 芸術にふれる機会の提供	北上市所蔵美術品の管理公開事業	生涯学習文化課	北上市が所蔵する美術作品を公開展示することにより、市民が芸術に触れる機会を提供をする。	利根山光人記念美術館移動展開催(光の会展) ・出前美術館開催(北上平和記念展示館、交流センター、生涯学習センター等)	-	
			芸術文化事業の共催・後援事務	生涯学習文化課	市民自らの企画による芸術文化事業を共催又は後援することにより、当市の芸術文化の推進を図る。共催、後援申請にもとづく共催等の決定及び通知、教育長等出席依頼及び挨拶文依頼の対応、広報周知、取りまとめ等の協力	申請に基づく対応等	-	
			北上市民芸術祭運営委員会事務	生涯学習文化課	北上市民の芸術文化の向上が図られる。市民芸術祭運営委員の委嘱、運営委員会の開催、芸術祭のつどい日程調整、芸術祭表彰の被表彰者決定、表彰状作成、芸術祭周知に係る広報原稿の調整及びポスター作成配布、芸術祭各部門の賞状作成	委員数 14 名 、会議開催1回、 芸術祭表彰のとりまとめ	-	
			北上市市民芸術祭開催費補助金	生涯学習文化課	北上市民芸術祭の開催を通じ、市民の創作意欲と技術が向上する。芸術祭に来場することにより、市民の理解と関心が深まる。北上市民芸術祭開催の支援に係る補助 7,000 千円	さくらホール、生涯学習センター等での舞台、展示の発表	7,000	
			北上市芸術文化協会活動費補助金	生涯学習文化課	優れた芸術文化に接する機会を提供するとともに、市民の情操を豊かにするための文化活動の普及と文化事業の拡充を図る。北上市芸術文化協会活動の支援補助金 280,000 円	北上市民芸術祭の開催、市内芸術文化団体間の連絡調整	280	
			利根山光人記念美術館企画事業	生涯学習文化課	利根山光人記念美術館が北上市民に身近な存在となり入場者が増加する。企画展や出前美術館、親子秋まつりを開催することで利根山光人記念美術館への関心の高揚を促すとともに、芸術文化の振興を図る。	企画展3回、 こどもアートスクール1回 、親子秋まつり 1回、 絵画教室年 10 回	2,577	
			北上市民劇場開催費補助金	生涯学習文化課	地域文化創造の発表機会を提供することにより、北上市の芸術文化の振興に寄与する。市民の手づくりによる市民劇場の開催。令和2年度から公演は2年に1回となる。(実施主体 北上市文化創造) 補助金 1,530,000 円(本公演の年)、700,000 円(演劇プログラムの年)	第 45 回市民劇場演劇プログラム	700	
			日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	生涯学習文化課	振興会の活動により文学館が全国に周知され、詩歌資料の寄贈が増加し、より多くの方に資料が有効活用される。日本現代詩歌文学館振興会運営への支援会員拡大・資料の収集・館報の発行・贈賞式の開催・寄贈資料の分析、文学館主催事業への協力を行う	理事会、 文学館賞選考委員会及び贈賞式の開催、活動支援(資料受入支援、詩歌関係の大会等運営支援)	4,274	
			北上市所蔵美術展開催事業	生涯学習文化課	北上市が所蔵する美術作品を公開展示することにより、市民が芸術に触れる機会を提供をする。	利根山光人記念美術館移動展開催(光の会展) ・出前美術館開催(北上平和記念展示館、交流センター、生涯学習センター等)	-	
			地域教育力向上支援事業	生涯学習文化課	子どもたちの成長を支える様々な活動を支援し、取組みの効果を広げながら一体的な取組みを進める。地域教育力向上市民運動、推進会議・子ども会議の開催、フォーラム等の開催。	委員会3回開催。フォーラム1回予定。地域教育力向上に関する補助金交付。推進計画に基づく取り組み推進。	1,363	
	地域学校協働本部設置事業	生涯学習文化課	地域と学校の連携・協働によって、「学校を核とした地域づくり」を推進するため、地域学校協働本部の設置を進める。推進会議開催、地域学校協働活動の推進、コーディネーター委嘱	地域学校協働本部による地域学校協働活動の推進、コミュニティ・スクール等推進検討委員会の開催、地域コーディネーター協議会の開催。	14,967			
	講座開設事業	生涯学習文化課	講座を実施することにより、市民の生涯学習に資する。市民大学、市民大学ゼミナール及び富士大学市民セミナーの実施。	市民大学及びゼミナール地元学部を統合して、6月～12月までの10回開催予定。運営委員会は3回開催予定。ゼミナール法学部は、12月～3月までの7回開催予定。	652			
	生涯学習ガイドブック	生涯学習文化課	生涯学習情報を広く提供することにより、生涯学習機会の拡充を図る。講座・イベント、講師・指導者、サークル・団体、市内各種施設の情報の提供。	生涯学習センターホームページでの情報提供講師・指導者、サークル・団体登録済。	-			
	まちづくり出前講座	生涯学習文化課	市民の生涯学習環境を整え、機会を増やすことにより、自主的に生涯学習をする市民が増える。自治会、子供会、ふれあいデイサービス等の団体の要望に応じ、市職員や公共機関、民間企業の担当者が会場へ出向いて講座を行う。	講座数 230 メニュー。パンフレット及びポスター作成、配布。広報等による事業周知。申し込み受付。メニュー担当課等と日程調整。講師派遣、講座実績表集計。	275			
	自治公民館活動費補助金	生涯学習文化課	地域の社会教育活動の推進を図る。地域住民の活動に対する助成	市内自治公民館 250 館へ活動交付金を交付	3,200			
	1-2	芸術家と専門人材を生かした活動の充実	● 芸術家と専門人材の活動環境づくり					

基本方針	基本施策	具体的施策	事務事業名	担当課	事業の目的と概要	R4年度計画	R4 予算(千円)
2 文化芸術による社会包摂の実現	2-1 ボーダーレスな交流と活動の充実	● ボーダーレスな交流と誰もが参加しやすい環境づくり	国際交流ルーム管理運営事業	地域づくり課	姉妹都市・友好都市及び諸外国との交流促進を図るとともに、市内在住外国人への情報提供、相談業務、日本語指導等のサービスを行い、また、市民等への語学講座、交流会等を通じ国際理解を深め、国際交流の推進を図る。北上市生涯学習センター内に設置した北上市国際交流ルームにおいて、国際交流に関する事業を実施するため、一般社団法人北上市国際交流協会とアドバイザー業務委託契約をし事業を実施。	国際交流に関する市民へのアドバイス、外国人相談業務、日本語指導など外国人支援事業、多文化共生に係る取り組み等	10,504
			インターナショナルスクール運営事業	地域づくり課	北上市の将来を担う青少年の外国語によるコミュニケーション能力が強化されるとともに、地域の国際交流・国際理解への熱意が醸成される。生涯学習センターを主会場に、小学生(中学年)から大人までを対象にインターナショナルルームを開設する。	イングリッシュパーク・イングリッシュスクエア(コーディネーター養成講座)の開催。	2,530
		● 子どもや子育て世代の参加促進	夏まつりみこし部会事務局	生涯学習文化課	みちのく芸能まつりでのイベントの一環として参加し、地域づくりに貢献する。事務局として参加者取りまとめ、説明会、当日の運営を行う。予算は「北上・みちのく芸能まつり実行委員会」から配当される。	既参加団体へのアンケート実施。コロナ禍における開催について検討。	-
			北上地区高等学校合同作品展開催事業	生涯学習文化課	高校生の芸術文化活動の発表の機会を提供することにより、芸術文化活動の裾野が広がる。高校生の美術工芸、書道、写真、華道の展示、茶道の実演	会議2回、参加校5校	-
			「おかあさんの詩」全国コンクール実行委員会事務・開催費補助金	生涯学習文化課	サトウハチロー氏の業績を永く顕彰するため、「母」への思いをテーマにした詩を全国から募集し、詩を通じた心の教育及び文化交流の促進を図る。「おかあさんの詩」全国コンクール開催の支援(補助金 2,500,000 円)	表彰式開催(11/19)	2,500
			北上市交通安全対策協議会補助金	地域づくり課	交通安全事業を行う団体に対して補助を行うことにより、団体で行う活動を充実させ、市民の交通安全意識の高揚や、交通事故抑止対策を図る。市内各種団体で構成している北上市交通安全対策協議会と、各地区母の会で構成している母の会連合会の活動を促進させ、地域、家庭での交通安全思想の高揚をはかるため、北上市交通安全対策協議会と母の会の事業等に対する補助。	交通安全対策の総合的計画的な推進・交通安全季節運動の実施(年5回) ・無事故無違反コンクール ・交通安全ポスターコンクール ・参加体験型実践教室 ・交通安全施設等改善要望 ・交通安全ぬりえ ・交通安全推進モデル地区事業	800
			選挙啓発事務	選管事務局	市民の政治、選挙に対する関心を高めるため、啓発活動を積極的に開催し、有権者の政治、選挙への意識の高揚を図り、投票率の低下傾向及び選挙違反等の発生を防ぐ。小・中学生及び高校生を対象とした選挙啓発ポスターの募集・展示、婦人団体とのペタンク大会共催、成人式記念誌への選挙啓発記事掲載などの常時啓発。明るい選挙推進員等を対象とした研修会の開催、18歳選挙権年齢引下げに係る高校生を対象とした選挙啓発授業の開催。	・総会の開催(1回)。 ・明るい選挙啓発ポスターコンクールの開催。 ・婦人団体主催のペタンク大会の後援。 ・県明推協県南支部主催「明るい選挙啓発研修」への参加。 ・主権者教育に係る高校生等を対象とした選挙啓発授業の開催。 ・参院選における街頭啓発の実施	238
			青少年鑑賞事業補助金	生涯学習文化課	児童生徒が豊かな感受性を育み社会性、協調性を学んでいくこと。青少年鑑賞事業補助金 1,600,000 円 市内小学生の芸術鑑賞及び芸術体験機会の提供(実施主体 北上市文化創造 演目)	2日間公演予定	1,600
		★ サポート体制の充実					
		2-2 障がい者の文化芸術活動の充実	★ 障がい者への活動支援	障がい者福祉展開催事業	障がい福祉課	出来るだけ多くの市民に、障がい者の活動状況について理解を深めてもらうために開催するものである。障がい者施設や福祉作業所、ボランティア団体等の日頃の活動成果を発表する場の提供を行う。	開催日:9月中旬会場:江釣子ショッピングセンターPAL
● 支える人材の充実							

基本方針	基本施策	具体的施策	事務事業名	担当課	事業の目的と概要	R4年度計画	R4 予算(千円)
3 誇りの 持てる 北上ら しきの 発信	3-1 地域文化 の継承	● 地域文化の 継承	芸術文化功労顕彰 事業	生涯学習文 化課	広く市民が功労を知ることができると共に、芸術文化活動に取り組んでいる個人・団体の活動意欲が向上し、芸術文化の人材育成につながる。北上市の芸術文化の向上又は発展に優れた功労のあった方を北上市芸術文化功労等顕彰規則により推薦を募り、表彰候補者を審査の上、顕彰委員会で表彰者を決定し表彰する。	顕彰委員会開催1回(委員5名) 表彰式開催1回 (体育功労等表彰式と同時開催)	244
			北上市芸術文化功 労顕彰基金積立	生涯学習文 化課	市の芸術文化の向上または発展に貢献し優れた功労があったものを顕彰し、人材育成に寄与する。北上市芸術文化功労顕彰基金条例に基づき、銀行配当金及び一般寄附を基金へ積み立てるもの。	北上市芸術文化功労顕彰基金条例に基づき、株式配当 及び寄附金を基金へ積立	620
	3-2 民俗芸能 活動の推 進と担い 手の育成	★ 民俗芸能活 動の推進	みちのく芸能まつり 開催事業	商業観光課	日本有数の民俗芸能が伝承される当市において、他に類を見ない民俗芸能の祭典を中心とした芸能祭開催に伴う、多くの観光客誘客と芸能の保存伝承、市民総参加によるにぎわいの創出。みちのく芸能まつり開催における、花火大会市長招待席設置事務、駐車場借り上げ事務、芸能部会事務、花火部会事務。そのほかの部会は事務補助。	花火大会における市長招待席設置工事1件。許認可関連 及び使用申請等。	662
			みちのく芸能まつり 事業費補助金	商業観光課	日本有数の民俗芸能が伝承される当市において、他に類を見ない民俗芸能の祭典を行うことによる、多くの観光客誘客と芸能の保存伝承、市民総参加によるにぎわいの創出。みちのく芸能まつり運営事業費に対する補助金。	みちのく芸能まつりの運営費に対する補助 ・ポスター・チラシ・プログラム等の作成 ・芸能公演・花火大会の企画、関係団体との打合せ	20,000
			北上市民俗芸能支 援事業	文化財課	北上の民俗芸能団体の芸能発表の機会を創出し、民俗芸能への理解を深め、芸能団体への活動支援、協力を呼びかける。	市内民俗芸能団体5団体の解説付き芸能発表。	210
			民俗芸能保存振興 補助金	文化財課	市内民俗芸能団体連合会の活動を支援するとともに、民俗芸能を保存伝承している単位団体の伝承活動の支援と育成を図る。民俗芸能団体連合会の運営費助成と活動支援、民俗芸能保存団体が伝承活動するための衣装整備費や道具等修繕費の補助(令和元年から民俗芸能団体連合会への補助金交付は中止)	-	400
			伝統文化継承事業	鬼の館	民俗芸能の保存伝承と後継者育成の一助となり、鑑賞者の伝統文化に対する意識が向上する。解説を交えた鬼剣舞公演や大乘神楽団体の総合的な公演、地域の慣習等を参加体験型で紹介する催事等を開催する。	・開催回数 12回 ・見学者数 1,800人	1,051
			民俗芸能振興交流 事業	文化財課	定住自立圏域による民俗芸能団体の公演及び交流事業 偶数年度 北上市開催 奇数年度 奥州市開催	・定住自立圏域内への芸能派遣3団体 ・「東北の風流踊」特別公演1回主催	2,323
			講座・体験学習会実 施事業	鬼の館	市民一人ひとりの鬼に対する認識と関心を深める。親しみやすい創作活動や、地域文化の紹介と体験、より詳しい鬼に関する講座などを開催する。	・和紙面作り(通年) 300人 ・夏冬休みワークショップ回数6回 参加者数 70人 ・鬼ZZの日回数 12回 参加者数 250人	680
	3-3 特色ある 資源の保 存と活用	● 特色ある資源 への理解促進	市史編さん事業	総務課	既刊の北上市史には明治時代以降の資料編と旧北上市・江釣子村・和賀町のすべてを網羅した通史編が無いとため、新北上市史として整備を行うもの。市史編さん委員会及び編さん専門委員会、部会の開催、資料収集、各種調査、市史執筆の準備、広報活動、普及啓発の推進。	新編北上市史「古代・中世」「民俗」「考古」の刊行、市史編さん委員会(2回)・市史編さん専門委員会(2回)・専門部会(民俗1回、考古4回、古代3回、中世3回、近世3回、近代3回、現代4回)、調査(民俗、中世、近世、近代、現代)、刊行物の販売、資料収集、広報活動	36,846
			郷土資料調査員設 置事業	中央図書館	江戸時代の古文書、明治、大正、昭和時代の古い資料を体系的に仕分け、内容に沿った目録を作成し、北上市独自の情報を提供できる状態に整備を行う。整備した資料を提供することにより、様々な調査研究に役立つ情報を提供し、利用者に対する満足度の向上を図る。	・江戸時代の古文書と明治・大正・昭和期の資料整理 ・目録の作成 ・修理 ・読書推進事業対応 ・古文書閲覧対応 ・市史編さん室部会調査対応 ・市史編さん室用目録作成	827
			北上市みちのく民俗 村管理事業	商業観光課	みちのく民俗村の管理及び運営。みちのく民俗村の指定管理に係る委託。	指定管理による民俗村の管理・運営、情報発信。	62,293
			景観形成等事務	都市計画課	市民一人ひとりが愛着と誇りをもてる郷土を創るため、良好な景観の形成を推進する。市民の景観に対する意識を高め、地域の特性を生かした景観形成につなげていく。	きたかみ景観資産認定3件、北上市景観賞2件、景観学習 15回 景観フォーラム1回、行為届出書等処理件数 150件	1,165
			収蔵資料等公開事 業	文化財課	資料の安全・適正な管理と利便性の向上によって、市民の埋蔵文化財保護への理解を促進することを目的とする。出土遺物・図面写真等の記録類・図書・その他資料の管理と、埋蔵文化財年報及び紀要の刊行を行う。	・資料利用対応、図書の受け入れ。 ・未整理資料の資料化。	-
			文化財説明板等設 置事業	文化財課	市内に所在する指定文化財や旧跡等の説明板等を整備することで文化財の価値を正しく伝え、保護や活用を促そうとするもの。	・市指定文化財の説明板1か所設置	354

基本方針	基本施策	具体的施策	事務事業名	担当課	事業の目的と概要	R4年度計画	R4 予算(千円)	
3	誇りの持てる北上らしさの発信	3-3 特色ある資源の保存と活用	● 特色ある資源の保存活用	北上平和記念展示館資料保存事業費補助金	生涯学習文化課	北上平和記念展示館の資料保存	資料保存	434
				芸術文化振興事業	生涯学習文化課	市民芸術祭等の芸術文化の振興及び啓発を円滑に実施するための経費や、文学碑案内板等修繕などの維持管理を行う。北上市文化芸術基本条例の制定及び北上市文化芸術推進基本計画の策定に向けたネットワーク会議を開催する。	文学碑説明板 点検、修繕	463
				史跡内容確認調査事業	文化財課	史跡の内容をより明確化することにより、市民の史跡に対する理解を促進し、積極的な保存活用に資することを目的とする。史跡や重要遺跡(国見山廃寺跡・八天遺跡等)の内容確認調査を実施する。	・八天遺跡内容確認のための発掘調査調査。	2,020
				収蔵資料管理事業	文化財課	資料の安全・適正な管理と利便性の向上によって、市民の埋蔵文化財保護への理解を促進することを目的とする。出土遺物・図面写真等の記録類・図書・その他資料の管理と、埋蔵文化財年報及び紀要の刊行を行う。	・資料利用対応、図書の受け入れ。 ・未整理資料の資料化。	-
				史跡・文化財管理事業	文化財課	史跡や文化財を適正に維持管理し、市民に公開し活用を図る。史跡の草刈り、国指定文化財「伊澤家住宅」及び国指定史跡「樺山歴史の広場」の維持管理と公開、文化財説明板の設置や修繕	・史跡草刈(10 遺跡 12 ヶ所) ・倒木処理 ・害虫防除	3,225
				文化財保護事業	文化財課	文化財を保存し、かつその活用を図り、もって市民の文化的向上に資する。文化財関係団体への指導・助言、文化財照会への対応、文化財管理	・文化財関係団体への指導助言・指定文化財の管理・文化遺産総合活用推進事業への申請 ・文化財関係研修会派遣等(6回) ・文化財防火デーに合わせた査察(1回)	821
				文化財悉皆調査記録保存事業	文化財課	地域の未指定文化財をテーマごとに全市的に調査し、その所在や保存状況、価値等を把握するとともに価値ある文化財の保存伝承に資する。また郷土の歴史や文化を学習する文献資料として活用を図る。	未指定文化財の調査準備(鰐口・絵馬3件)	20
				調査研究・資料収集等事業	博物館	人文・自然科学両面からの調査研究及び資料の収集・整理・保管を行うとともに、その成果を冊子として発行したり出前講座等で報告することで、郷土に対する知的財産の蓄積と共有を図り、市民の多様な学習ニーズに応えていく。	北上市立博物館研究報告第 23 号 500 部発行	719
				教育普及事業	博物館	郷土及び収蔵資料等の調査研究に基づいた展示会や学習会を実施し、郷土に関わる多様なテーマについて学びの機会を提供する。	企画展9回、テーマ展1回 計 10 回	1,082
				特別展示事業	博物館	展勝地開園 100 周年事業を盛り上げるため、企画展事業から特別展を切り離して独立させたもの。より宣伝効果を高めるため、周年事業を強調した展示とする。	1回(特別展「川をはさんだ2つの宿場～江戸時代の黒沢尻と鬼柳～」)	1,515
			常設展・企画展等	鬼の館	鬼について学習する機会を提供することで鬼についての理解や知識が向上する。また、施設開放事業を行うことで市民が博物館施設を活用しやすくなり情報交換が活発化する。常設展示の内容を補足拡大する企画展・特別展や展示室等の施設開放事業を実施する。	・企・特別展回数 3回 見学者数 19,000 人 ・ナイトミュージアム開催回数1回 来館者数 200 人	434	
4	しくみづくり	4-1	● 専門人材の確保と育成					
		4-2	★ ネットワークの構築					
			● 施設間連携					
		4-3	● ICT の活用					
			● アーツカウンシルの創設					